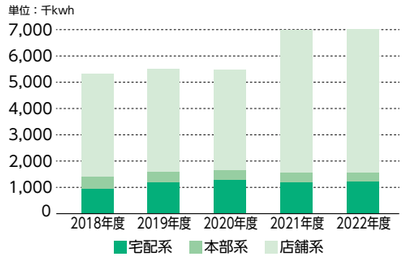
事業における環境報告

コープしがは「環境政策」に基づき、事業と活動の両面で地球温暖化防止や自然環境の保全、廃棄物の削減などの取り組みをすすめています。「環境マネジメントのシステム」を独自運用して環境管理に取り組んでいます。

エネルギーの効率的な使用とCO_2排出量の削減

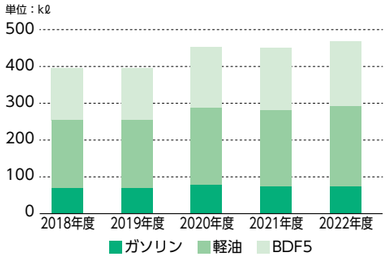
[エネルギーの効率的な使用]

■ 電気使用量



2022年度の電気使用量の目標は、コープしが全体で前年度維持を目標に取り組みました。本部などすべての事業所の照明機器のLED化をすすめました。

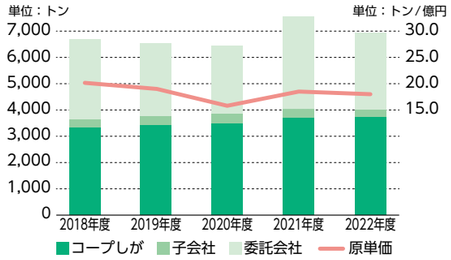
■ 車両燃料使用量



ガソリン車・軽油車とも燃費が低下しました。配送車両の配達拠点の増加やガソリン車両は商業車両の増車により低下しました。BDF燃料を５％配合した「BDF５」の使用は前年比104.5%になりました。

[CO_2排出量の削減の取り組み]

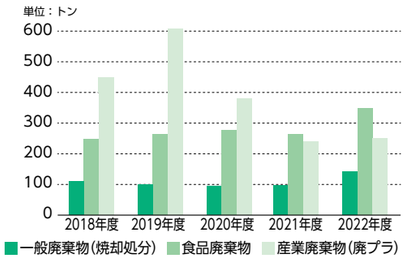
■ CO_2排出量（組織別）



全体としては前年比89.5%となりました。供給高１億円当たりのCO_2排出量は16.8トンとなり、前年比90.6%となりました。生協の2030環境・サステナビリティ政策のCO_2削減計画に合わせ、対象範囲や排出係数を修正しました。

[事業活動による廃棄物の削減]

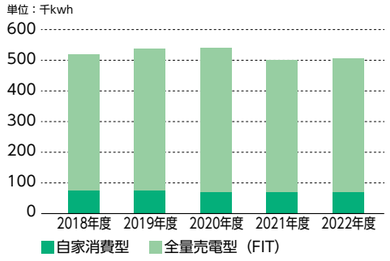
■ 廃棄物排出量



事業系の一般廃棄物はコロナ禍での返品増加などにより増加しました。食品廃棄物がながはま店の稼働で前年比132%となりました。

[再生可能エネルギーへの取り組み]

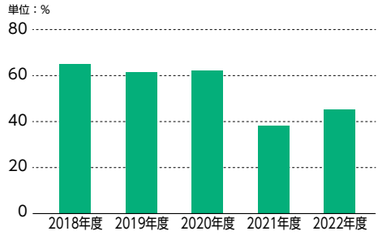
■ 太陽光発電発電量



ほぼ一定の発電量となっています。

[グリーン購入の取り組み]

■ グリーン購入率（事務用品）



A4コピー紙をグリーン購入法対応の「びわ湖の木になる紙」に変更してグリーン購入比が向上しました。

環境に配慮した商品の普及実績

エコマーク	FSC®	MSC	ASC
供給高 564,058,139円(140.9%)	供給高 1,597,376,140円(132.9%)	供給高 150,755,656円(140.6%)	供給高 3,610,644円(98.4%)
供給点数 1,765,605点(135.8%)	供給点数 3,708,614点(150.2%)	供給点数 413,945点(142.2%)	供給点数 8,596点(102.0%)
MEL	**有機JASマーク**	**特別栽培農産物**	**レインフォレスト・アライアンス**
供給高 120,646,846円(505.6%)	供給高 38,143,788円(76.5%)	供給高 56,097,266円(89.1%)	供給高 94,004,116円(98.9%)
供給点数 280,868点(1059.1%)	供給点数 123,917点(82.2%)	供給点数 207,391点(95.5%)	供給点数 311,376点(87.3%)
CFP	**洗剤環境寄付キャンペーン**	**RSPO**	**スラウェシ島エビ養殖改善協力金**
供給高 42,656,242円(59.8%)	供給高 40,342,684円(145.9%)	供給高 97,418,830円(459.0%)	供給高 69,643,024円(84.8%)
供給点数 79,172点(64.3%)	供給点数 60,057点(151.5%)	供給点数 595,941点(1633.7%)	供給点数 69,586点(71.3%)

(　　)は前年比

循環型社会をめざして

回収した牛乳パックの一部は、ただいまロールやおかえりティッシュにリサイクルされています。

リサイクル回収実績

（2022年4月～2023年3月）

●2022年度リサイクル売却実績　**4,713万円**

宅配回収物（　　)は前年比

- 牛乳パック　年度累計 41,181kg (75.7%)
- たまごパック　年度累計 21,121kg (93.2%)　回収したたまごパックの一部は、新しいたまごパックにリサイクルされています。
- 共同購入案内書　年度累計 3.111,270kg (95.0%)　回収率 72.4%(前年 -10.0%)
- 商品仕分け袋　年度累計 32,658kg (94.8%)　回収率 23.8%(前年 -1.2%)

店舗回収物（　　)は前年比

- ペットボトル　年度累計 35,344kg (145.5%)
- ペットボトルキャップ　年度累計 2,005kg (116.5%)
- 食品トレー　年度累計 8,776kg (138.9%)
- 牛乳パック　年度累計 13,869kg (136.5%)
- 古紙・段ボール　年度累計 218,837kg
- アルミ缶　年度累計 599,561本

※コープしがの店舗でスプーンやフォークなどのカトラリー製品を販売した収益の全額は、「びわ湖清掃ウォーク」の費用として活用しています。
2022年度活用金額：102,815円